

市政を問う



6月定例会議では、15人の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。

内容は要約して8～22ページに掲載しています。

なお、議事録は香美市ホームページ上にアップします。<https://www.city.kami.lg.jp/site/gikai/>

質問議員	質問事項	質問議員	質問事項
中平 麻衣	- 市役所駐車場の夜間開放 - 土佐山田町での駐車場整備およびシャトルバス等の運行 - ムービングハウスの整備を - やなせたかし先生の展示館 - 教員の負担軽減 - 探究学習 - 学園都市構想とよってたかって教育	山崎 眞幹	- 香美市シェアオフィス整備事業 - サテライトオフィス等設置促進補助金 - 朝ドラ「あんぱん」と協働のまちづくり - 朝ドラ「あんぱん」と龍河洞エリア活性化協議会
西山 潤	- 南海トラフ地震への対策強化を - 市職員と教職員の働き方改革を - 買い物バスの実施を	濱田百合子	- 市長の前教育長への発言に関して - 戦闘機の低空飛行中止を - 地方自治法改正案 - 朝ドラ「あんぱん」放映に向けて - 感震ブレーカー設置に補助制度を
公文 直樹	- 国土強靱化地域計画等 - 総合評価落札方式の導入検討を - 自治会の存続	小松 孝	朝ドラ「あんぱん」に向けての駐車場
西村 剛治	- 教育長人事に関連する問題 - 朝ドラ「あんぱん」に向けた取り組み - 公共施設の維持管理体制の見直しを - 指定管理者制度および委託契約における「賃金スライド制度」導入の必要性	利根 健二	- 新町西町線山田幼稚園東交差点に横断歩道を - 朝ドラ「あんぱん」対応 - 市営バスの時刻表をルート検索できるように
有光 収三	- 農業振興 - 危険木伐採事業	村田 珠美	- 広報香美「K a m i」 - 防災
舟谷 千幸	- 健康寿命の延伸を - 高知県人口減少対策総合交付金	山崎龍太郎	- 定額減税 - 相続不動産登記義務化 - 鍛冶屋創生塾 - J R土佐山田駅周辺まちづくり基本計画
笹岡 優	- 教育委員会の位置付けは - 宿泊、移住推進策を - 食と農を守り、森を生かす手立てを - 物部川治水対策 - 電気代の値上げに意見を - 基金の見直しを	森田 雄介	- カミカの継続 - ラーゴ市との交流 - 公務員削減と災害対応 - 地域公共交通通学定期券「半額」応援キャンペーン
		山崎 晃子	- 教育長人事を巡って - 大栃中学校の山村留学 - 健康促進への取り組み - 子どもを産み育てやすい環境を - 職員提案制度 - 低空飛行訓練

Q 市役所駐車場の夜間開放を

A 今後検討を進めたい



中平 麻衣
(市民クラブ)



一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

問 市役所本庁舎駐車場を夜間に無料で利用できれば、遠方から来た方の長時間滞在も期待できる。近隣市では開放していると聞く。調査をして、本市でも夜間開放を。

問 本市には宿泊施設が少ない。観光客に、市外の宿に移動する前に食事やお酒を楽しんでもらえるよう、駐車

場夜間開放と併せて運転代行業者の誘致を。

市長 駐車場の夜間開放や、運転代行業者の誘致については、香美市の事業者支援ともなるので、庁内協議に加えて、香美市商工会とも、経済効果や人件費等の費用負担などについて、話をしてみたい。

問 民泊事業拡大のために、宿泊施設緊急事業補助金を駐車場開放と関連付けた形にできないか。

商工観光課長 宿泊を伴うとなると、長時間の駐車が予測され、開庁時間内での迷惑駐車等が生じた場合、市の用務のために来庁した市民の駐車ができなくなるなど、駐車場の管理業務に支障を及ぼすことが懸念される。民泊利用客に対する駐車場の解放については、管財課と協議していきたい。

Q ムービングハウスの導入を

A 情報収集から取り組む

問 仮設住宅等に活用されるムービングハウスは、従来型の仮設住宅に比べてコストが抑えられる。必要時にすでにあることも強みである。災害に備えて、市として準備をしては。

市長 2年前に、一般社団法人日本ムービングハウス協会の皆様が香美市役所にお越しになり、検討させていただいた。コストや保管場所などを検討した結果、導入には至らなかったが、今後とも情報収集に努めたい。

問 災害発生時の仮設住宅利用だけでなく、平時には宿泊施設として活用でき、本市の宿泊施設不足を補える。レンタルやリース契



ムービングハウス6m5連結タイプ (一社)日本ムービングハウス協会の資料より

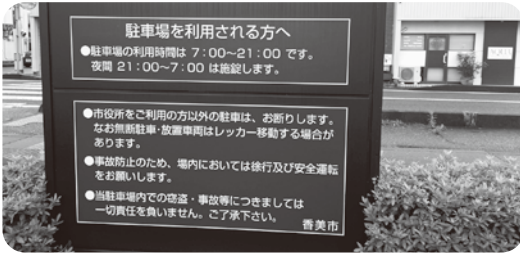
約も可能である。宿泊施設、市の出先機関、集会所など、社会的備蓄として導入を。

市長 災害時だけではなく、日常的にも利用するという考え方は、非常に有効であると考ええる。宿泊施設として活用したいという民間事業者や、香美市役所内での利用など、具体的な話があれば、積極的に検討してみたい。

問 災害への備えおよびまちづくりの一環として日本ムービングハウス協会との協定は結べないか。県、複数の県内市町村がすでに協定締結済みである。本市も遅れることなく、研究の上、協定の検討を。

市長 すでに協定を締結している近隣市町村に聞くなど、情報収集から取り組む。

今後、監視カメラ改修や新たな駐車場整備を予定しており、防犯面や台数不足の改善が図られることに併せて検討を進めたい。



市役所本庁舎駐車場



シェイクアウト訓練

問 それらの地区の自主防災組織には、行政も関わった特別の指導助言をしてはどうか。
防災対策課長 ご相談があれば、対応する。

市民の南海トラフ地震への関心は高まっている。この機を逃さずに取り組みを強化する必要がある。
問 地区内に指定緊急避難場所も福祉避難所もない住民は、どこへ避難するのか。
防災対策課長 避難先

は、指定緊急避難場所ではなくとも、安全であれば、親戚、知人宅、ホテル・旅館などでも良い。たとえ指定緊急避難場所であっても、災害の発生状況によっては安全でないこともある。自主防災会などで事前に幾つか候補地を挙げておくことが重要。



西山 潤
(日本共産党)



一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

Q シェイクアウト訓練の推進を A 三水会や商工会に呼びかける

問 9月2日の県シェイクアウト訓練に、より多くの市民が参加するよう取り組んではどうか。
防災対策課長 新たに

三水会や商工会などにも呼びかける。多くの企業や団体にも取り組んでいただきたい。

問 防災対策課の人員を増やす必要があるのではないか。
防災対策課長 自主防災組織への働きかけ、分散備蓄や避難所等の

トイレ整備、職員の防災訓練、実行性ある地域防災計画の作成など、防災対策への取り組み強化が必要と認識しており、人員増を総務課に求めている。

問 9月2日の県シェイクアウト訓練に、より多くの市民が参加するよう取り組んではどうか。
防災対策課長 新たに

Q 本市職員・教職員の働き方は
A 有給取得できない状況は改善
本市職員・教職員の長時間労働は正や、使

用者による適正な勤務時間管理が必要と考える。
問 市職員の令和4年度、有給休暇の平均取得日数は。
総務課長 正規職員11・3日、フルタイム会計年度任用職員12・7日である。

問 育児休業取得状況は。
総務課長 男性職員が4人、女性職員が9人である。

問 月80時間超の勤務者割合は。
総務課長 管理職および技能労務職を除く359人中5人である。

問 部署によって違いや偏りはあるか。
総務課長 月80時間超の勤務者に特段の偏りはない。

問 有給休暇の計画的な取得はできているか。課題は。

問 育児休業と生理休暇の取得状況は。
教育振興課長 男性7人、女性8人が取得している。生理休暇の取得は多くはないがある。



先生の働き方は

総務課長 大半の職員が計画的に取得できている。業務量の増加等により取得できない状況の改善が課題である。

問 教職員の令和4年度、有給休暇の平均取得日数は。
教育振興課長 正職員は12・5日、講師は16・9日となっている。

問 学校によって違いや偏りはあるか。
教育振興課長 各学校によって職員の構成などの違いがあるため異なっている。

問 有給休暇の計画的な取得はできているか。課題は。
教育振興課長 長期休業中に、研修を実施しない期間に併せて、日直を置かない期間を設定することで取得を推奨している。

問 月80時間超の勤務者割合は。



令和6年 能登半島地震
輪島市災害ボランティア活動支援金募集

輪島市社会福祉協議会では、令和6年元旦に発生した地震災害における輪島市の被災者の支援、災害ボランティア支援、被災者支援活動等を行うために「支援金」の募集を始めました。

「支援金」は、支援活動に必要な物資・資源・資材・人材の調達など、臨機応変な支援を行うことができる資金であり、現在、本会が最も必要としている重要な資金の一つになります。

被災した方々が一日でも早く日常を取り戻せるよう、みなさまのご協力をお願いします。

一日も早い復旧・復興を
(輪島市社会福祉協議会資料より)

石川県能登半島地震に際し、災害ボランティアとして4月に珠洲

市と七尾市へ、5月には輪島市に入り、微力ながら復興支援を行っ



公文直樹
(市民クラブ)



一般質問の様子はここからご覧いただけます。

Q 被災地支援を地域計画に生かす
A 課題を精査し生かす

た。

被災地を目の当たりにし、事前の備えの重要性を改めて痛感したことから、国土強靱化地域計画について問う。

問 本市職員も能登半島被災地に赴き復興支援を行っている。

活動内容および学び得た教訓により、事前策として国土強靱化地域計画に生かせる点は。

防災対策課長 被災状況の分析や課題を精査している状況だが、それらを踏まえて、国土強靱化地域計画等に生かせるのではないか。

問 令和3年度に策定された国土強靱化地域計画のアクションプランの進捗管理について、令和8年度目標に対する計画全体の現在達成率と下半期の課題は。

防災対策課長 令和4年度以降把握しておらず、早急に進捗管理をし、防災対策に取り組んでいきたい。

問 国土交通省が認定する「防災道の駅」の要件を備えた道の駅整備を国土強靱化地域計画に位置付けては。

防災対策課長 適地が見つかり道の駅を整備するとすれば、計画への位置付けを検討したい。

Q 総合評価方式の入札は

A 導入事例を踏まえ検討

公共事業を受注する事業者の積極的な経営努力と技術力向上等を図るために。

問 本市が発注する入札において、昨年度の発注件数225件の内、くじ引きにより落札業者を決定した件数は。

管財課長 決定件数は100件である。

問 総合評価落札方式についての認識は。

管財課長 工期短縮、



市役所庁舎

コスト削減、品質確保等のメリットが考えられる一方で、書類作成等事務手続きにかかる負担の増加、発注までに時間を要する等のデメリットも考えられると認識している。

管財課長 今後、県や他市町村の導入事例を踏まえ、一定規模以上の工事を対象とするといった取り扱いも含めて、導入に向けての検討をしていきたい。

問 技術提案等により改良が見込める一定規模以上の工事等、一部の入札に総合評価落札方式を導入することを検討できないか。



問 事業者を守る制度

問 香美市の指定管理者制度の事業総数は。 企画財政課長 8件である。

市の業務は多くの指定管理者等により支えられている。しかし、急激な物価高騰や最低賃金の大幅な引上げは各事業者にとって大きな負担となっている。指定管理者制度を所管する総務省は、自治体に対し、委託料の増額等が必要になる状況への対応を促している。



指定管理施設の香長小学校児童クラブ

企画財政課長 担当課や事業者と調整の上、研究したい。

は行政サービスの質を維持するためにも必要である。賃金水準の変動を反映する「賃金スライド制度」導入検討を。



西村 剛治
(無会派)



一般質問の様子はここからご覧いただけます。

A 事業者と調整の上研究

Q 賃金スライド制度導入を

副市長 やなせ先生が描かれた「カミィティ

問 長く地域で愛されてきたアンパンマン関連備品が撤去される。地域住民の思いを尊重し丁寧な説明が必要だ。

定住推進課長 トイレの改修等、小規模修繕を行っており、今後もJRと協力し、使いやすいく親しみやすい施設となるよう努めていく。

問 美良布駅バス停は、乳幼児連れの家族や高齢者が多く利用する施設であるが、バリアフリー化や授乳室等の設置は予定されていない。放映終了後を見越した再整備計画が必要では。

来春の朝ドラ「あなぱん」放送開始に向け、新たに覚えてきた課題がある。

A 市民の意見もいただきたい

Q アンパンマン 備品撤去について

問 旧アンパンマン図書館は絶好の撮影スポットになる。最低限の外観クリーニングを。

生涯学習振興課長 図面の復元と耐震診断を行い、建物の耐震改修が可能であるか、また、

維持管理については、今までどおり香北支所で行う。

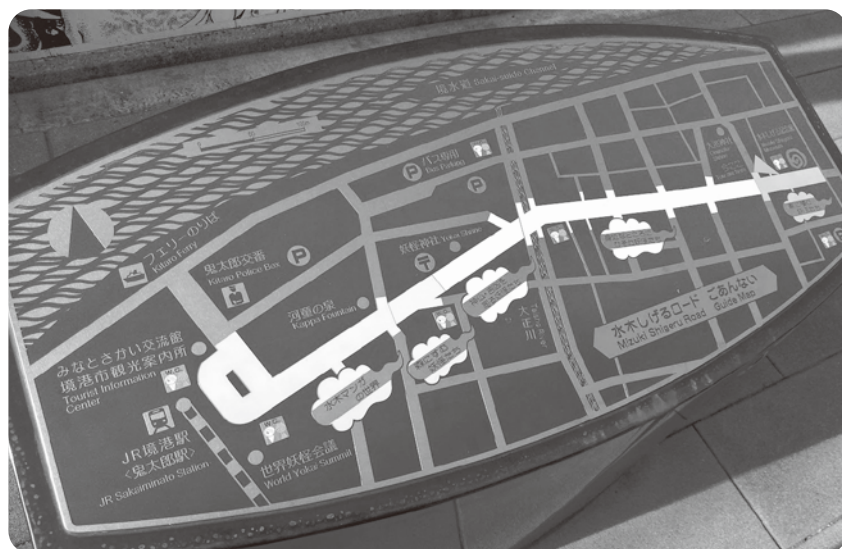
香北支所長 空き家を活用した飲食店等の出店を促し、商店街を訪れた方への食の提供を充実させたい。商店街周辺の案内については、香美市ガイドの会と協議していく。

問 「やなせたかしロード(仮称)」として美良布商店街の再整備を行う計画だが、境港市の「水木しげるロード」とは異なり、通りには店舗が少ない。訪問客の対応や維持管理は。

「ア」の街灯を検討しており、市民のご意見もいただきたい。

可能なら幾らぐらいかかるのかを調査する予定である。

市職員や地域住民の方々と、手の届く範囲で清掃を行う等の方法を検討したい。



境港駅から水木しげる記念館まで、約800m続く「水木しげるロード」の案内板

危険木伐採に代理受領制度を

A 来年度に向けて検討する



有光 収三
(市民クラブ)



一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

組み)の導入は検討できないか。

農林課長 本年度に事業を開始して、一時的な費用負担などは課題であることが分かった。来年度に向けて検討する。併せて、適切な事業量の把握にも努める。

農業振興について

A 関係機関と連携していく

農地を次世代に引き継ぐための重要な取り組みである地域計画の策定期限が本年度末に迫っている。

問 本市の進捗状況は、
農林課長 昨年度は、市内12地域で協議の場を設けた。本年度は、年度末の策定に向け、地域計画案および目標地図案の説明会を12月から再度実施していく。

問 市内12地域で開催された座談会での意見を踏まえ、本市が抱える農業振興の課題をどのように捉えるか。

農林課長

農業委員会事務局 農林課長に寄せられた意見には、高齢化や農産物の価格問題、温暖化による高温障害、経費の高騰等の意見が多く、課題と考えている。



地域計画策定に向けた協議

農林課長 これまでも課題であった、水路などの農業生産基盤改善が急務であると改めて感じている。

問 地理的条件が不利な利用困難農地の活用方法や、今後の見通しについては。

農林課長

農業委員会事務局 農地パトロール等を行

い、できるだけ遊休農地を増やさないよう取り組みではいるが、解消は厳しい。農地として新たな作付けや農地以外への転用については、関係機関の意見を聞きながら連携していきたいと考えている。
農林課長 農業の将来の在り方の実現に向け、関係機関と連携して後押ししていきたい。

問 申請者の事務処理および費用負担軽減を考慮し、代理受領制度(施工者が申請者から委任を受けて補助金を受領し、申請者は負担する金額のみを払う仕

森林環境税を活用した事業の一つとして、民家や公道をふさぐ恐れのある危険な支障木の伐採に係る補助事業が今年度から始まった。
問 現時点での申請件数および交付決定額は。
農林課長 申請件数は4件。交付決定額は200万円となっている。



危険木伐採事業後の斜面

健康寿命の延伸を

A 提案を検討したい



舟谷 千幸
(公明党)



一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

問 特定健診の受診率向上へ新たな取り組みは。

市民保険課長 20歳から39歳までの国保加入者対象の健康診査を始めた。市の集団健診で受けられ、費用は無料である。

問 特定保健指導により、どのような効果が見られたか。

市民保険課長 「ウォーキングを8千歩に増やした」「運動を継続した」「減量を達成した」など、生活習慣改善のきっかけづくりができ

た。

問 本市は、糖尿病などの人工透析が多いことが健康課題の一つに挙げられ、対象者には県の重症化予防プログラムを用いた取り組みが行われている。

対象者数や状況は。

市民保険課長 未治療の対象者6人中4人が受診につながり、治療中断の対象者5人中2人が受診につながった。

問 骨粗しょう症の早期発見に、簡易な骨密度測定検査がある。検

診として位置付けられないか。

健康推進課健康づくり班長 現状では、骨粗しょう症検診を実施する見込みはないが、簡易な骨密度測定については、婦人科系の検診として検討したい。

問 前立腺がんの早期発見の手掛かりに「PSA」という血液検査がある。前立腺がん検診の導入は。

健康推進課健康づくり班長 近隣の市町村では実施していることから、前立腺がん検診の実施を検討したい。



簡易な骨量測定装置

連携加算型事業の取り組みを

A 来年度の事業化を目指す

問 高知県人口減少対策総合交付金は、県が市町村の人口減少対策を支援するために創設したものである。基本配分型の予定配分額は、定住推進課長 本市への本年度の基本配分型交付限度額は1663万8千円となっている。

問 交付決定された事業と予算額は。

定住推進課長 6月時点での交付決定額は894万9千円で、内訳は移住促進事業、妊婦健康診査強化事業など全7事業である。

問 ファミリー・サポート・センターの利用料金は支援されるのか。
教育振興課長 会員登録後の初回利用について、3時間までの利用

料金を助成する内容となっている。

問 連携加算型は、独自性の高さなどを基準に選ぶものである。今年5月30日に、3市町村が選定されたと報道があった。本市の連携加算型への参加の取り



香美市ファミリー・サポート・センター事務所

組みは。

定住推進課長 本市では令和7年度から事業化を検討している。香美市の特色を生かした出生数の増加につながる取り組みを実施できるように調整している。

Q 教育委員会の意向を尊重して

A 説明をした上で、ゼロから考える



笹岡 優
(日本共産党)



一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

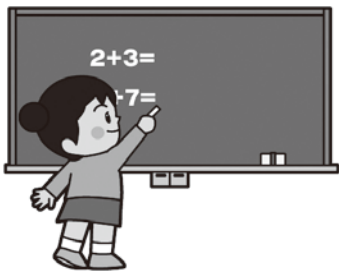
地方教育行政の法律では「(教育)委員は、執行機関の一員であり、教育委員会の重要事項の意思決定を行う責任者である」とされている。教育長は、教育委員会の構成員ではあるが委員ではない。また、教育委員による教育長の事務執行に対するチェック機能が強化され、役割が大きい。

なぜ駄目で、議会に提案した人物なのか。
市長 現在の教育課題を解決するため、教育行政のトップとしてのマネジメント能力という観点から提案した。

問 教育行政に責任を負う教育委員の意見を尊重すべきでは。

市長 その通りである。

問 前教育長の継続が



問 教育委員会は合議制の執行機関だ。この点についての認識は。

市長 認識している。

問 廃止した給付型奨学金制度や推進官配置は、総合教育会議で協議すべき事項では。

市長 別の場で協議済みだ。

問 前教育長に対する言動を謝罪し、子どもたちや教育に携わる方の思いを真摯に受け止める、市民の代表である教育委員の意向を尊重する姿勢を。

市長 前教育長にはしっかりと謝罪したい。人事案については、

教育委員のご意見をよく聞き、私の考え方もしっかりと説明した上で、一旦ゼロから考える。



疎開保険の案内パンフレット

Q 民泊推進の手立てを

A 提案を含め検討

問 鳥取県智頭町の疎開保険の調査・研究を。

市長 智頭町の疎開保険については、ご指摘で初めて知った。ご提案を受け、今後研究する。

宿泊だ。疎開保険を追い風に、300戸以上ある使える空き家利用も含めて、民泊推進へ協議の場を。

市長 本市に宿泊施設が少ないことは課題と認識している。

疎開保険に関わらず、「あんぱん」放送を機会に、民泊利用も含めた空き家の活用を進める。

問 朝ドラ「あんぱん」対応の大きなネックは

議会に対するご意見、ご要望は議会事務局までご連絡ください

〒782-8501 高知県香美市土佐山田町宝町1丁目2番1号

TEL 0887(53)1093 / FAX 0887(53)3233

メール gikai@city.kami.lg.jp

企画財政課長 5月に開催したまちづくり委員会「放送をきくか

「やなせたかし先生顕彰事業基本計画」が策定されたことから、情報共有や意見交換等を早急に行い、個として、組織として、可能な役割分担等を協議すべきではないかと考えるが、見解は。

問 まちづくり委員会は、今回の当事者そのものである。

朝ドラ「あんぱん」の放送は、協働のまちづくりを推進する絶好の機会である。



山崎 眞幹
(市民クラブ)



一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

Q まちづくり委員会に役割分担を A 情報共有する

問 香北支所に置かれている推進官の役割を「あんぱん」と協働のまちづくりの側面から問

けに香美市を盛り上げる」をテーマに話し合った。各団体で何ができるか等、さまざまな事業提案があった。顕彰事業基本計画についても情報共有する。



©やなせたかし ©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV
やなせたかし肖像画像提供：(公財)やなせたかし記念アンパンマンミュージアム振興財団

う。
市長 新たな推進官は、香北町出身であり、旧香北町役場の職員でもあった。これまでの人脈や経験を生かし、地元から提案があった「あんぱん」関連事業の実現に向けて、良き相談相手として力を発揮してもらいたい。
また、協働のまちづくりの観点からも、組織と市役所をつなぐ中心的な役割を期待している。

商工観光課長 「あんぱん」の放送により、龍河洞においても入込

見解は。
問 「あんぱん」放送決定により、交流人口の拡大が見込まれることから、受け入れに向けて必要だと思われる周辺整備等について、関係者が情報共有と協議を行う必要があるのではないかと考えるが、見解は。

問 「あんぱん」放送

朝ドラ「あんぱん」の放送に合わせた開催される物部川エリアでの観光博覧会でも、龍河洞は周辺拠点施設に位置付けられている。

「龍河洞エリア活性化基本計画」をもとに進められた事業等は、一定の整理がされて、協議会は令和5年3月29日を最後に開催されていない。

Q 龍河洞エリア活性化協議会開催は A 検討したい

商工観光課長 龍河洞出口の休憩所「コモレビ」のカフェスペースは、公益財団法人龍河

問 龍河洞出口にある休憩所が閉鎖されているが、経緯と再開に向けた見通しは。

協議会の開催については、龍河洞保存会、県物部川地域本部と検討したい。

客数の大幅増が期待されることから、関係者の情報共有は必要であると考ええる。



龍河洞出口「コモレビ」

は、公益財団法人龍河洞保存会から運営を委託された法人に再委託された法人が、ドリンクなどの販売を行っていた。

今後、公益財団法人龍河洞保存会および運営委託された法人を中心に、再開に取り組みれるものと考えている。

しかし、経営判断で令和6年5月26日に営業を終了しており、再開のめどは立っていない。

なお、休憩所自体は開放されており、無料で利用できる。

Q 地方自治法改正案は

A 国の決定に従う



濱田百合子
(日本共産党)



一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

「国民の安全に重大な影響を及ぼす事態」と判断すれば、地方自治体に指示ができる地方自治法改定案は、「指示権」の枠組みを新たに導入するものである。憲法は、第8章で「地方自治」を明記しており、国と地方は、憲法上は対等平等の位置付けである。

問 「地方分権」から「中央集権」へと時計

問 国の指示権行使で地方自治体に義務を課すような改定に対して、見解は。

市長 正確な情報を持つてはいないが、国防上必要な措置であれば、



香美市役所

が逆転し、自治体の判断が尊重されてきた自治事務にまで国の指示を可能にするもので、憲法じゅうりんではないか。

市長 国民の生命と財産を守る国防に関することは、自治事務の前提であり、上位の意思決定であると考えている。

一方で、東京一極集中の弊害が言われている今、地方独自の意思決定は、今まで以上に尊重されるべきである。

問 地方自治体が、地域の实情に合った行政権限と、公務員や財源を確保することが、国のすることではないか。

市長 ご指摘の通りであるが、万が一、国民の安全に重大な影響を及ぼす事態となった場合には、国の責務として国民の生命と財産を守ることは当然であり、本市においては、国の指示権に反対することなく、対応する。

Q 感震ブレーカー補助金を

A 補助金ではない方法で

阪神・淡路大震災や東日本大震災では、出火原因が特定されたもののうち、約6割が電気火災である。

電気火災とは、地震の揺れに伴う電気機器からの出火や、停電が復旧した時に発生する



感震ブレーカー

火災のことである。横浜市は、簡易タイプの感震ブレーカー購入に対して補助を行っている。

問 感震ブレーカー設置に補助を。

防災対策課長 過去に感震ブレーカーを配布した地震火災対策重点推進地区以外の住民については、購入費用への補助ではなく、設置する意思のある方に、市役所へ取りに来ていただき、取り付けてもらう形で対応できないか検討する。

本会議のライブ中継や録画をご覧ください

「香美市ホームページ」から「香美市議会」をお選びいただき、「インターネット議会中継(外部サイト)」をクリックしてください。

https://smart.discussvision.net/smart/tenant/kami/webView/rd/council_1.html



Q

駐車場計画はなぜ中止に

A

農地法手続き等で間に合わない



小松 孝
(市民クラブ)



一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

令和7年春からの朝ドラ「あんぱん」は、アンパンマンの作者やなせたかし夫妻を主人公とした「愛と勇気」の物語とのことだが、朝ドラ「らんまん」に

続いての「あんぱん」ということで、観光振興に向けて大きな起爆剤と考える。

アンパンマンミュージアム周辺施設への来場者が増え、追加での駐車場が絶対必要である。

問 追加駐車場計画はあるのか。あれば、その場所と管理運営など

をどのようにしていくのか。

副市長 朝ドラ「あんぱん」に向けた駐車場の整備としては、廃業されたパチンコ店や、県立香北青少年の家のほか、香北地域でさらに活用可能な土地を探し、借り上げて市で運営することを想定している。

問 佐野大橋付近駐車場の計画は、なぜ急に中止となったのか。

副市長 当該地は優良農地であり、農地法の手続きと駐車場工事を経ると「あんぱん」放

送に間に合わないことが判明したため「あんぱん」に向けた駐車場用地として取得することとは断念することとした。

問 中止になったことを土地所有者などには説明に行っているのか。このままでは土地所有者は納得しないと思われるが、今後どうするつもりなのか。

副市長 土地所有者の皆様には、お詫びとともに、今後に向けた市の考え方のご説明に伺いたいと考えている。バイパス開通に向けて、市として活用し事業展開させていただきたい地域であり、庁内で検討を進めるとともに、土地所有者の皆様にもぜひ引き続きご協力をいただきたい。



© やなせたかし
森のモリくん

令和5年度 政務活動費の報告 (議員1人当たり月額1万円)

会 派 名	活 動 明 細	支出報告額(円)	返還額(円)
市民クラブ (7人)	・ 神戸アンパンマンこどもミュージアム視察 (兵庫県神戸市) ・ 人口減少戦略研修 (大阪府大阪市) ・ サテライトオフィス先進地視察 (徳島県三好市) ・ 町営塾、コワーキングスペース視察研修 (四万十町)	525,980	314,020
日本共産党 (5人)	・ コミュニティFM活用事例研修 (かみーる) ・ 「マイナンバーカードの仕組みや利用の実際」研修 (ウェブ研修) ・ 林業施策、地域おこしの取り組み調査研究 (鳥取県智頭町)	348,153	251,847
自由クラブ (2人)	・ 「子ども家庭等に対する効果的な支援」研修(京都府京都市)	132,110	107,890
公 明 党 (2人)	・ 「子ども家庭等に対する効果的な支援」研修(京都府京都市)	132,330	107,670
西村剛治 (無会派)	・ 議員活動新人研修 (ウェブ研修) ・ 社会保障、社会福祉研修 (滋賀県大津市) ・ 高知オーガニック議員連盟講演会 (高知市) ・ 地方議員のための政策法務研修 (滋賀県大津市) ・ 「子ども家庭等に対する効果的な支援」研修 (京都府京都市)	98,190	21,810
山崎晃子 (無会派)	[申請なし]	—	—
合 計	交付金額合計 2,040,000円	1,236,763	803,237

Q 独自のデザイン・サイン類を

A キービジュアルを作成する



利根 健二
(市民クラブ)



一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

問 出店者情報を、香美市・観光協会等のホームページ・SNS・ガイドブック等に反映させる努力を。

商工観光課長 土産物製造事業者および土産物販売店舗の情報が、観光客や市民の皆様の目に触れるような工夫が必要であると認識している。

市が情報発信する際には、公益性・公平性を考慮し、掲載内容を吟味する必要がある。

また、香美市観光協会の情報掲載について

は、会員加入等の要件があるが、連携をしていく。

問 著作権等のハード

ルもあり、さまざまな場面において市内事業者の参入が厳しい。

香美市に縁のある漫画家は多い。協力いただき、市内事業者が利用可能な「香美市独自のデザイン・サイン類」を作成・提供してはどうか。

企画財政課長 やなせ

先生に考案いただいた香美市のキャラクターと「愛と勇気の物語のまち」を使ったキービジュアル(メインになる画像)を作成する。

新たなデザイン作成は考えていない。

市長 やなせ先生は、若い才能を輝かせるべくご尽力された。市として、できる限り協力したい。

Q 市営バス時刻表ルート検索で

A 掲載を行う見通し



市営バス

が容易となる。県内では本市のみが未作成である。早急に作成するべきではないか。

併せて、自ら登録しなければならぬサイトもあるので、抜かりない対応を求める。

定住推進課長 本年度中に静的データ整備・オープンデータ化を実施する予定。公開後は、各事業者が公開情報を活用して時刻表、停留所、路線データなどの掲載を行う見通しとなっている。

問 現在、本市の市営バスは、Googleやヤフーなどの路線情報には非対応である。

国土交通省により定められた「標準的なバス情報フォーマット」でデータを作成し、公開することにより、インターネット等での経路および時刻表の検索

問 「やなせたかしロード(仮称)」エリアには飲食・土産物店等が少ない。

出店を促すために、さまざまな貸し出し条件を想定した空き家・空き店舗調査を行い、その情報を広く公開しては。また、市や観光協会などが間に入ることで、契約に至るハードルが下がるのでは。

香北支所長 美良布商店街周辺の空き家などの情報を収集し、商工観光課の空き店舗等利活用助成金事業を活用



牧野富太郎博士ポロシャツ(正木秀尚氏デザイン)

問 「市民の広場」ページ増で、環境問題対策にもなる「譲ります・譲ってください」や市民同士の絆づくりに

総務課長 広報を配布している世帯数は、土佐山田町5067世帯、香北町1506世帯、物部町788世帯である。

問 3町別の町内会加入世帯数は。

問 広報香美発行部数は。
総務課長 毎月1万500部である。



村田 珠美
(自由クラブ)

Q 広報に市民参加型のページ増を
A 活用できるページを目指す



一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。



広報香美製作中

もなる「仲間にどうぞ」のような声を募集して、市民参加型の広報に。
総務課長 「市民の広場」は市民の方が気軽に活用できるページを目指していく。

問 今年から「市役所の仕事と職員名簿」が「市役所組織案内」となった。「頼りにしていた人が何課にいるのか分からなくなり、市役所が近寄りにくくなった」等、残念がる声がたくさんある。次年

問 香美市のために頑張ってくれている方々の応援になるように、地域おこし協力隊や、会計年度任用職員、市職員の頑張りを紹介するコーナーを。
総務課長 毎月の掲載は難しいが、そのような枠を検討する。

香南市で、南海トラフ地震や風水害による大規模災害を想定し、大掛かりな「高知県総合防災訓練・地域防災フェスティバル」2024防災フェスタIn香南」が開催された。

Q 防災フェスティバルを
A 実践的な訓練の実施をしたい

問 国道沿いに朝ドラ「あんぱん」と香美市のPRをとの声がある。動きを広報で周知を。
企画財政課長 「あんぱん」放映に向けて、広報やキービジュアルを活用してPRする。

度は元に戻せないか。
総務課長 職員の個人情報保護の観点から、市役所組織案内に変更した。賛否の声をいただいているが、現在のところ元に戻す予定はない。

問 保育園、小学校、中学校、高齢者への出前防災学習の実施は。
防災対策課長 保育園では、地震を想定した訓練を、小中学校では、訓練と学習会を実施している。高齢者に特化しているわけではないが、自主防災組織連絡協議会で学習会を実施している。

問 家庭での食料備蓄は目視できると理解しやすいことから、関係団体の協力を得て香美市ならではの防災フェスティバルの開催を。
防災対策課長 企画、立案や関係機関との調整に多くの時間を要するフェスティバルの開催よりも、避難所開設訓練など、実践的な訓練を実施したい。

家庭での備蓄例 1週間分 大人2人の場合

必需品 ・水 2L×6本×4箱 ※1人1日おおよそ3L程度(飲料水+調理用)	・カセットコンロ 12本 ・カセットボンベ ※1人1週間おおよそ6本程度
主食(エネルギー及び炭水化物の確保) ・米 2kg×2袋 ※1袋消費したら1袋買い足す(1人1食75g程度)	・乾麺 300g/袋 パスタ2袋(600g/袋) ・うどん・そば・そうめん・パスタ
・カップ麺類 6個 ・バックご飯 6個	・その他(シリアルなど) 適宜 (LL牛乳)
主菜(タンパク質の確保) ・レトルト食品 牛丼の素、カレー等18個 パスタソース6個	・缶詰(肉・魚) 18缶 お好みのもの18缶 チョコレートやビスケットなどの菓子類も大事
副菜・その他 適宜 ・日持ちする野菜類(たまねぎ、じゃがいも等) ・梅干し、のり、乾燥わかめ等 ・野菜ジュース、果汁ジュース等	・インスタント味噌汁や即席スープ ・塩、砂糖、しょうゆ、めんつゆ等の調味料

農林水産省パンフレット参照

Q 鍛冶屋創生塾の独立支援は

A 支援を検討する



山崎龍太郎
(日本共産党)



一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

順調に事業展開して

いると評価される本事業であるが、塾生の将来の独立等を見据えたとき、若干の不安を持つ。

問 1・2・3期生の現状は。

商工観光課長 1・2

期生は、卒業後、土佐打刃物から離れず、独立や事業所で就業している。3期生も順調に研修を受講し、技術の習得に日々取り組まれている。

問 4期生の募集について市の援助は。



研修中の塾生

商工観光課長 9月ごろからの塾生募集では、ふるさと納税の返礼品で土佐打刃物をお送りする際に、塾生募集のチラシを同封するなど、鍛冶屋創生塾事務局とも連携を図る。

問 燃料代（ガス代、電気代）の高騰により、塾および塾生の負担が増えている。市としての支援策は。

商工観光課長 現在、県の補助金を活用し、創生塾の経費等に補助を行っている。受益者負担の原則を考慮し、研修料の増額検討をお願いしたい。

なお、今後、本市がどのような形で支援できるか検討する。

問 打刃物製造は燃料がなければできない。国の補助対象経費となるよう改善を図るべきだ。市長からも要望していただきたい。

市長 土佐打刃物は、高知県の文化的な宝であり、令和8年度第41回国民文化祭でもアピールしたい。国の宝でもあるとして、要望する。

問 塾卒業生の独立支援策と、ものづくり会

議等での再度の検討は。商工観光課長 塾生の独立に対してどのような支援ができるか検討する。

市長 関係者が集まって会議することは有効であると考えている。塾生の声を聞き、支援を検討したい。

Q 全面開通に間に合うか

A 約束はできない

今回の計画は、その計画にのっとったものである。



線路をまたぐ土佐山田駅の連絡通路

問 委託業務の内容は。

建設課長 都市計画決定されている駅前広場や、都市計画道路の計画変更を県に要望するための調査、および広場と連絡通路との関係を具体的に検討する内容である。

問 縮小時もエレベーター設置は可能か。

建設課長 設置についても検討する。

問 駅北整備はあけぼの街道全面開通に間に合うか。見解を。

建設課長 マスタープランは令和21年度が目標年度である。予算をはじめさまざまな要素が関係しており、間に合うと約束はできないが、目指すべき目安だと考えている。

問 自由通路の新設について、規模縮小も含め再度検討するとのことだが、現状認識を。

建設課長 自由通路だけではなく、駅前広場

Q ラーゴ市との今後の交流は

A 適度な世代交代も



森田 雄介
(日本共産党)



一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

しい交流をきっかけに、適度な世代交代も進むものと考える。

問 相互訪問は5年ごとに行われている。

訪問が無い間の取り組みは何か予定しているか。

定住推進課長 特に予定はしていないが、国際交流協会では、高知工科大学の留学生と中

学生との交流事業などを行っている。

問 本市の図書館には、ラーゴ市発足100年の記念書籍がある。内容を抜粋した企画展示などをしてみては。

定住推進課長 展示については、関係者と協議の上、検討したい。

Q 災害対応に職員必要

A 今後増やす

当初の人口は2万9652人で、令和5年度は2万5210人である。職員数は、合併当初は435人で、令和5年度は404人である。今後の職員数は多少の増加を見込んでいる。

問 個人の生活再建には、雇災証明書の発行がスムーズに進む必要がある。雇災証明の調査ができる職員の人数、また、市外からの支援は。

税務収納課長 高知県住家被害認定士に認定されている職員数は19人。本市単独で対応できないときは、国、県、他市町村、民間等に、応援要請や職員派遣要請を行う。

有は。

問 災害発生直後に建築物の危険度を判定する「被災建物応急危険度判定士」と、雇災証明のための「住家被害認定士」の役割と情報共有には留意したい。

有は。

副市長 応急危険度判定は、当面その建物を使って危険がないかを判定するもので、被害認定は、被害の程度を確認するもの。それぞれ資格も担当する職員も異なるので、情報共有には留意したい。

石川県の主な被災市町村別職員数および人口増減率

	市町職員数（一般行政職）				人口増減率	住基人口 2020年
	2005年	2020年	増減数	増減率		
金沢市	1,793	1,655	-138	-7.7%	2.0%	452,220
七尾市	561	385	-176	-31.4%	-18.6%	52,117
輪島市	385	270	-115	-29.9%	-25.0%	26,410
珠洲市	233	166	-67	-28.8%	-28.3%	14,074
穴水町	96	86	-10	-10.4%	-25.1%	8,114
能登町	310	207	-103	-33.2%	-28.0%	16,972

資料：総務省「決算カード」から作成

アメリカ合衆国フロリダ州ラーゴ市との姉妹都市交流は今年で55周年となり、3月にはラーゴ市からの訪問団を迎えた。

問 今年の訪問団受け入れを振り返っての、成果や参加者の感想は。

定住推進課長 訪問団は日本や香美市の歴史や文化を学んだり体験することができた。

また、なにより国を超えた交流と友情をさらに深めることができた。参加者からは、「楽しかった」「良い経験をした」などの感想が

あった。

さらに、ラーゴ市訪問団の方からも、ホストファミリーらに対する感謝の言葉が寄せられた。

問 関係継続のためにも世代継承の見通しは。

定住推進課長 はじめてホストファミリーを受けていただいた方もおり、この新



訪問団との記念撮影

今年元日の能登半島地震の災害復旧は、困難な条件に加え、自治体職員の削減もあり遅れている。

大災害が続く中での公務員削減は、住民の命や地域の存続に関わる重大問題だ。

問 本市の合併当時から人口および職員の増減率と、今後の職員数の見込みは。

総務課長 本市の合併

7. 前期計画の分野ごとの数値目標の評価

第3期香美市健康増進計画または第2期香美市食育推進計画策定時に分野ごとに設定した数値目標について、評価を行いました。

【評価方法】

A	目標値に達した
B	目標値に達していないが、改善傾向にある
C	変わらない
D	悪化している
E	把握方法が異なるため評価が困難、新規指標につき評価が困難

(1) 食育(栄養・食生活)

香美市食育推進計画(第2期)		策定時 (2018)	目標値 (2023)	現状 (2023)	評価	出典
食育に関心を持っている人の割合が増加する	20歳以上(保護者)	81.7%	90%以上	83.4%	B	①
	1歳6か月児	95.9%	100.0%	99.3%	B	②
朝食を毎日食べている人の割合が増加する	3歳児	94.7%	100.0%	95.3%	B	②
	小学5年生	81.1%	95%以上	79.1%	D	
	中学2年生	77.7%	95%以上	79.3%	B	①
	20歳以上(保護者)	80.2%	90%以上	69.8%	D	
	3歳児	26.3%	60%以上	24.3%	D	②
野菜を毎日食べている人の割合が増加する	小学5年生	44.9%	60%以上	39.0%	D	
	中学2年生	45.3%	60%以上	34.3%	D	①
	20歳以上(保護者)	34.0%	60%以上	24.6%	D	
	3歳児	26.3%	60%以上	24.3%	D	②

(5) 運動・身体活動

香美市健康増進計画(第3期)		策定時 (2018)	目標値 (2023)	現状 (2023)	評価	出典
1日30分以上の軽く汗をかく運動を、週2回以上している人の割合が増加する	男性	39.7%	45%以上	34.3%	D	
	女性	26.3%	35%以上	30.7%	B	④
日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している人の割合が増加する	男性	44.7%	55%以上	43.1%	D	
	女性	49.5%	65%以上	47.8%	D	

第3期香美市食育推進計画・第4期香美市健康増進計画より

香美市食育推進計画・香美市健康増進計画をもとに問う。
問 朝食に関するアンケート調査の受け止め

方と、今後の改善点を。健康推進課健康づくり班長 各関係機関が子ども・家庭へ働きかけて、食育事業の実施な



山崎 晃子
(無党派)



一般質問の様子はこちらからご覧いただけます。

Q 健康増進への取り組みは
A 普及啓発をしていく

ど、あらゆる機会を通じて朝食の大切さを啓発していく。

問 野菜摂取に関してのアンケート調査では、野菜を食べている人の割合が全年代で低下している。この結果に対する認識と今後の改善点を。

健康推進課健康づくり班長 地域での食育活動の機会に、簡単に作れる野菜料理の提案や外食や総菜等を利用する際の栄養バランスのよいメニューの選び方

などを普及啓発していく。

問 推定野菜摂取量を測定できる機器「ベジチェック」等を取り入れ、野菜摂取促進策につなげては。

健康推進課健康づくり班長 イベント等での効果的な活用について検討したい。

問 要介護状態になる原因の一つである、骨粗しょう症の対策と取り組みの現状を。

健康推進課健康づくり班長 各中学校に骨粗しょう症予防の講座およびカルシウムを多く摂ることのできる調理実習を行っている。

また、3月の女性の健康週間に合わせて、広報香美に骨粗しょう症予防についての記事を掲載した。

問 運動は健康づくりに欠かせないが、設定された「運動に関する



目標値」に達していないのが現状である。今後の取り組みを。

健康推進課健康づくり班長 今より少しでも体を動かすことの効果や、その工夫などについての普及啓発を行う。

Q オンラインで無料相談を

A 研究が必要

問 四万十町は4月から、スマートフォンなどで産婦人科医や小児科医にいつでも無料相談できるオンラインサービスを実施している。

子どもを産み育てやすい環境の整備は重要である。本市でもこのような取り組みを。

健康推進課親子すこやか班長 相談できる機関の選択肢が多くなるということから、これから出産・子育てをする方にとっても安心につながるかと認識しているが、予算や費用対効果の面など研究が必要と考えている。

問 周産期医療を支える拠点病院の一つであるJA高知病院の産科が9月末に休止するとの報道があった。過去の5年間の利用実績と、併せて影響は。

健康推進課親子すこやか班長 過去5年間の分娩数は、令和元年度46件、令和2年度51件、令和3年度51件、令和4年度45件、令和5年度31件で、全分娩数の3.4割に当たる。

JA高知病院を受診していた方は他の医療機関へ紹介となるが、紹介先への受診に係る距離等の影響があると考えている。

月日	行 事	月日	行 事
3/ 29	令和6年香美市議会定例会3月臨時会議	5/ 13	道路促進期成同盟会高知県地方協議会通常総会〔高知市〕
4/ 1	ラーゴ市訪問団市役所表敬訪問	14	物部川流域ふるさと交流推進協議会総会〔香南市〕
3	高知工科大学入学式	15	湖水まつり実行委員会
4	議会関係条例等の見直しに関する小委員会	〃	鹿児島県薩摩川内市議会視察来庁
7	寄宿舍（どっこハウス）入寮式	〃	姉妹都市友好都市交流推進協議会理事会・総会
10	高知県市議会議長会定期総会	16	総務常任委員会
11	総務常任委員会	17	三水会
15	道路促進期成同盟会監査	〃	交通安全協会香美支部定期大会
17	朝ドラ「あんぱん」特別委員会	20	香南市正副議長挨拶来庁
〃	三水会総会	〃	商工会通常総会
20	行政連絡会（土佐山田）	21	議会運営委員会
23	行政連絡会（香北）	〃	香美市議会定例会5月臨時会議
〃	議会運営委員会	〃	全員協議会
〃	令和6年香美市議会定例会4月臨時会議	〃	総務常任委員会
24	物部町自治会長会定期総会	22	全国市議会議長会定期総会〔東京都〕
〃	行政連絡会（物部）	23	市議会議員共済会代議員会〔東京都〕
30	四国市議会議長会定期総会〔高知市〕	23～24	朝ドラ「あんぱん」特別委員会行政視察〔境港市〕
5/ 1	総務常任委員会	24	神奈川県横須賀市議会視察来庁
8	富山県議会行政視察来庁	26	高知県総合防災訓練・地域防災フェスティバル〔香南市〕
9	平和行進高知県実行委員会来庁	28	香美市更生保護女性会定期総会
10	物部川改修期成同盟会総会（副議長）〔香南市〕	〃	香南斎場組合議会例祭〔香南市〕
10～11	全国伝統工芸品振興市議会協議会理事会・総会〔東京都〕	29	議会運営委員会
11	議会報告会（片地多目的集会所）	31	陸上自衛隊高知駐屯地協力会総会
12	議会報告会（新改北部構造改善センター・五王堂分団屯所・ 香美市立図書館かみーる・押谷公会堂・並生野コミュニティセンター）	6/ 2	尾崎正直国土交通大臣政務官による講演会
		3	令和6年香美市議会定例会6月定例会議（開会）

編集後記

今年の夏も暑い日が続いております。皆さまお変わりないでしょうか。

議会だよりの編集日程は3日間、初日の午前中は一般質問の原稿チェック、午後からは6人各自が記事作成を分担し、最後に微調整。作業に使うノートパソコンの中には、ワードのレイアウト機能で無理をすると、処理が追いつかず動かなくなるものもあります。仕上がりがいとも時間ギリギリになるのはトラブル対応という、別の仕事が増えているからではと思わされます。

とは言え、弘法筆を選ばず、素朴ながら伝わりやすい紙面を目指して精進したいと思います。

また、前号より、議会質問の動画をスマホ等で見られるQRコードをつけました。こちらは良い取り組みとの声もいただき、デジタル化の恩恵だと実感しております。

森田 雄介